地

旧下和田小の跡地に完成した新上場（左）と管理棟＝大月市七保町下和田

学生らに事業内容などを説明する企業の担当者＝甲府富士屋ホテル

6年ぶりに就職説明会

甲府商工会議所 人手不足に対応

甲府商工会議所は3日、甲府市内で、学生や一般求職者を対象にした合同就職説明会を開いた。人手不足に悩む会員事業所の需要を受けて6年ぶりに開催。事業所側は求める人材を確保しようと、仕事のやりがいや事業内容を熱心に説明するなどアピールした。

同会議所が6月に会員事業所を対象に行った調査では、回答の約6割が従業員の不足を実感していた。半数以上の事業所が理由に「人材確保競争の激化」を挙げ、学生らと接触する機会を求める声もあったため、支援策の一環として企画した。

来春卒業予定の学生や一般の就職希望者ら約70人が来場。県内に本社や工場などがある食品事業所を中心に、製造業やサービス業など58社がブースを設けた。

同市内の専門学校に通う男子学生（19）は、製造業への就職を希望。「学校などに届く求人情報なども含めて情報収集し、長く働ける会社を選びたい」と話した。再就職を希望する笛吹市の女性（23）は「中途採用を募集している企業もあり、働きやすさを重視したい」とした。

学生らに有利な「売り手市場」が続く中、食品関連製造企業の経営者は「営業職を思うように採用できない状況が続いている。若者とは仕事に変えた方に違いを感じるが歩み寄り、中小企業ならではのやりがいなど魅力を伝えたい」と話していた。（長坂美和子）

綿半Jマート木下晃取締役に聞く

富士河口湖店 経営コンセプトは

食品扱い客層を拡大

きのした・あきら氏　1985年に綿半入社。伊那店長、綿半ホームエイド商品部長などを歴任し、2018年7月から現職。長野県出身。51歳。

関東甲信地域でホームセンターを展開する綿半Jマート（東京都新宿区）の木下晃取締役が来県した。既存店を改修した富士河口湖町船津の「綿半スーパーセンター富士河口湖店」は食品売り場を設けるなど、品ぞろえを強化して集客を狙う、経営コンセプトなどを聞いた。

―富士河口湖店の経営コンセプトは。

「ほっとするような自然がなくても、毎日来店してもらえる場所を目指している。ホームセンターの業態から食品も取り扱う『スーパーセンター』に変えたのは、気楽に立ち寄ってほしいから。『体感できる店』として、試食や商品の体験コーナーを設け、ワークショップなども開いていく」

―取り扱う商品は。

「陳列スペースを無限まで使い、約10万アイテムを揃える。食品は生鮮肉と鮮魚はなく、野菜及し、消費者の行動がつかみにくくなっている」

―店舗の存在感をどのように示すか。

「品ぞろえと価格、サービスを重要視している。各エリアの売れ筋を分析してブランドを強化し、『エブリデイロープライス』を掲げて地域で一番の安さを目指す。店内は自由に使ってもらえる休憩スペースを広く設けた。初めて自社でフードを提供し、おもてなしの気持ちを込めた価格設定にしている」

―経営の展望は。

「県内のほかのJマート店舗でも、規模に合ったスーパーセンター化を考えている。社として県内は強化エリアと捉えているので、新店の出店も検討していく」（聞き手・長坂美和子）

食品扱い客層を拡大

新商品

◎外張り断熱の住モリフォーム アエラホーム（東京都千代田区、中島慶喜社長）は、外張り断熱工法による戸建て住宅のリフォーム商品「住みながらリフォーム"アルミの外張（断熱）"」を発売した。外壁部分をアルミ箔（はく）面材付き遮熱断熱材で覆う外張り断熱工法を採用。屋根と床には発泡ウレタンフォームを吹き付ける充填（じゅうてん）断熱工法で、住人が生活しながら断熱性能を高めることができる。耐震補強などもセットで使用でき、価格は一坪16万5千円（税別）から。同社は1963年に山梨で創業し、2006年に本社を都内へ移した。

◎髪が早く乾くシャンプー 花王はヘアケア商品「エッセンシャル」シリーズから、髪を手早く乾かせるシャンプー1「スマートブロードライ」＝写真＝を11日に発売（一部オンラインショップは先行発売）する。髪が絡みにくくなる成分を配合しており、ドライヤーの風があまり当てられない乾燥時間を短縮できる。コンディショナーもあり、それぞれ480ミリリットル入りで想定価格は750円前後。問い合わせは通話無料の消費者相談室、電話（0120）165692。

◎レモンの酸味のポテチ ブルボンは、「ロサイズのポテトチップス プチポテト塩レモン味」＝写真＝を9月2日から全国で順次発売。発売後しばらくまでの期間限定で発売する。夏に食べやすいよう、レモンの酸味のあっさりとした味わいに少し甘味を加えた。食べきりサイズで持ち運びやすいパッケージにしている。43グラム入りで希望小売価格は86円。問い合わせは通話無料のお客様相談センター、電話（0120）285605。

ファイル

◎フードバンクに浄財と缶詰贈る ネッツトヨタ甲斐（甲府市朝気3丁目、小林達也社長）は、同社のイベントで集めた浄財を認定NPO法人「フードバンク山梨」（南アルプス市百々、米山けい子理事長）に贈った。

同社の新入社員ら6人が白根桃源で行われた同法人による「子ども支援プロジェクト」のスタートイベントに参加。米山理事長に寄付金5万5千円と缶詰などを渡した＝写真。同法人は7月14～16日に開いた「ネッツ甲斐まつり」で、自動車の鍵の電池交換代390円を全額寄付に充てるチャリティーイベントを行い、約140件の利用があった。

◎ふわふわ食感の焼き菓子 菓匠家庭などへの発送準備を手伝った。

◎ふわふわ食感の焼き菓子 菓匠家庭などへの発送準備を手伝った。

◎ふわふわ食感の焼き菓子 菓匠家庭（甲府市）は、ふわふわ食感の焼き菓子「ギモーヴサンド信玄餅」を発売した。2019年に甲府開府500年を迎えるのを記念し、信玄餅の黒蜜を使用。5個入り700円、10個入り1300円（いずれも税別）。県内の直営店や中央自動車道のサービスエリアなどで販売している。

リニューアルした桔梗屋の「ギモーヴサンド信玄餅」を紹介する担当者＝甲府市

～～～